



# デュアルコントロールレバー

## 重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

**安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。**

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

<b>危険</b>	「死亡や重傷を負う内容」です。
<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
<b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

## 安全のために必ずお守りください

### 警告

- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあるため、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキ系統の適切な操作を十分理解慣れるようにする。ブレーキ系統の操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒して大けがをする可能性があります。
- 製品の分解、改造はおこなわない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- 前ブレーキを強くかけない。前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。
- 雨天時は制動距離が長くなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。転倒や衝突により重傷を負う可能性があります。
- 路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。タイヤがスリップすると転倒して重傷を負う可能性があります。

## 使用上の注意

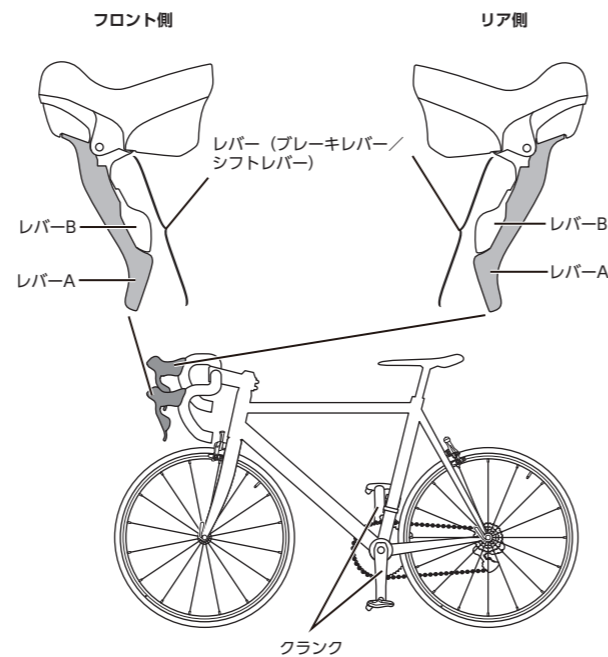
- カーボン製レバーはやわらかい布を使って必ず中性洗剤で洗ってください。さもないと素材にダメージを与えて強度が落ちる可能性があります。
- カーボン製レバーを高温な場所に放置したままにすることを避けてください。また火に近づけないでください。
- レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作をおこなってください。
- フロントディレーラー、リアディレーラー、ブレーキのユーザーマニュアルをあわせてお読みください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

## 乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

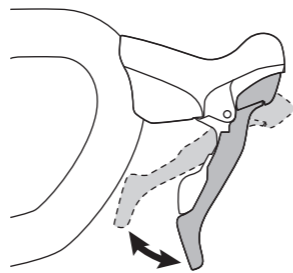
- 前後のブレーキは正しく作動しますか。
- 変速はスムーズにおこなえますか。
- レバーはハンドルにしっかり取付いていますか。
- レバーにクラックや剥離はありませんか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

## 各部の名称



## 操作方法

### ブレーキ操作方法



### 変速操作方法

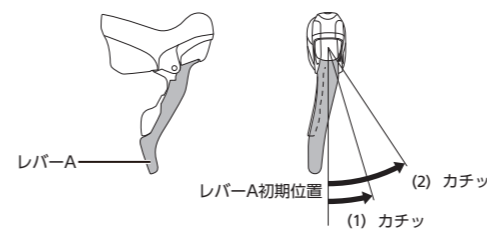
レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作をおこなってください。

### 操作時の注意

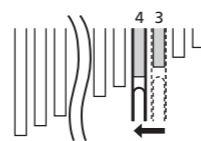
- レバーA、Bとも、変速完了後はレバー初期位置に戻ります。
- レバーA、Bを同時に押さないでください。レバーを同時に押しと変速しません。
- \* 2段分の変速操作ができるモデルもあります。

### 右レバーの操作

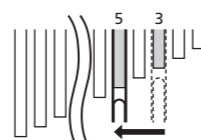
- レバーA：より大きいスプロケットへの変速  
レバーAには(1)、(2)の2ヶ所にカチッというあたりがあります。



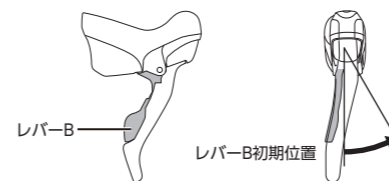
- (1)：1段分だけ変速  
例：3段目から4段目へ



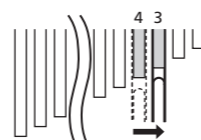
- (2)：2段分一気に変速  
例：3段目から5段目へ



- レバーB：より小さいスプロケットへの変速  
レバーBを1回押しはなすと、より小さいスプロケットへ1段変速します。

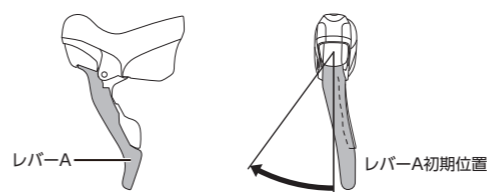


- 例：4段目から3段目へ



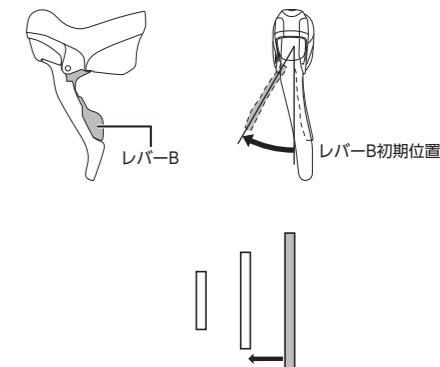
### 左レバーの操作

- \* イラストはトリプル仕様で描いていますが、ダブル仕様の場合も方法は同じです。
- レバーA：より大きいチェーンリングへの変速



- レバーの当たりまで押し離してください。  
変速が完了しなかった場合はもう1度レバーの当たりまで押し離してください。

- レバーB：より小さいチェーンリングへの変速



- レバーの当たりまで押し離してください。

### トリム操作 (音鳴り防止機構)

フロントディレーラーとチェーンが接触し、音鳴りが発生した場合は下記の操作をすると解消します。

- \* イラストはトリプル仕様で描いていますが、ダブルの場合も方法は同じです。

チェーンの位置	トリム操作	チェーンの位置	トリム操作
	レバー操作		レバー操作
最大チェーンリング	レバーA	最大チェーンリング	レバーB
トップ側スプロケット	レバーA	ロー側スプロケット	レバーB
中間チェーンリング	レバーA	中間チェーンリング	レバーB
トップ側スプロケット	レバーA	ロー側スプロケット	レバーB
最小チェーンリング	レバーA	最小チェーンリング	レバーB
トップ側スプロケット	レバーA	ロー側スプロケット	レバーB



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口  
☎ 0570-031961  
Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ  
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地